

東北地区数学教育協議会

JUNE集会2024

2024年6月15日（土）岩手県盛岡市岩手大学教育学部E23・E25講義室

| 2024年6月15日 | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|----|------------------|----|-------------|----|--------|----|-------------|----|------------------|----|-----------------------|----|-------|
| | 30 | 10:00 | 30 | 11:00 | 30 | 12:00 | 30 | 13:00 | 30 | 14:00 | 30 | 15:00 | 30 | 16:00 |
| 受付 | | 開 会 行 事 | | 分 科 会 | | 昼 食 | | 分 科 会 | | 閉 会 行 事 | | 地 区 協 会 議 | | |

ご挨拶

東北地区数学教育協議会 委員長 林 和人

今年の4月18日、小学校3年生の授業のことです。

9×7 なら $9 + 9 + 9 + 9 + 9 + 9 + 9$ （累加）

$5 \times 7 + 4 \times 7$ （分配法則）

$9 \times 4 + 9 \times 5$ （分配法則）

7×9 （交換法則）

$9 \times 6 + 9$ （9の段は9ずつ増える）

などと表現できるかけ算の仕組みを使って、 $9 \times 9 = 81$ より大きな数のかけ算の答えを求める方法を考えさせました。

まず、 10×4 が40になることを、累加や被乗数を分けて $7 \times 4 + 3 \times 4$ と考えたり、 4×10 として $4 \times 9 + 9$ と求めたりしました。そして、次に乗数が10の場合の「 6×10 はどうやって求める？」と板書しました。これを見たワク君が「 10×4 の4を6に変えればいいだけじゃん」と発言。「えっ、何だって？」と切り返したら、子どもたちは「反対にしても答えが同じだから、4を6にすれば、同じようにできる。」と口々に説明。これには脱帽です。子どもたちは気に入った求め方をノートに書きました。かけ算の基本概念と規則性が子どもの肯定的な側面を引きだしていると思いました。

単元の目標「乗法に関して成り立つ性質やきまりなどの理解を深め、数学的表現を適切に活用して九九の範囲を超える計算の仕方を考える力を養うとともに、乗法の計算方法を数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。」（指導書P.36）には、数学の基本概念や規則性の理解そのものがおもしろいという発想を持たず、子どもは算数が好きではないという後ろ向きな姿勢を感じてしまいます。また、「態度を養う」も教科教育の目標と馴染まないという気がします。

私たちは実践を積み重ねながら算数数学の教材のもつ文化性を認知し、子どもを算数数学好きにするために実践研究を深めたいと思います。

今年度活動に向けて

各県状況報告・今年度活動方針&計画

実践報告検討

小学校分科会・中学校&高校分科会

地区協総会

全国大会・東北民研参加体制について

